

大切な下水道

大淀小学校 四年

畑江 はたえ

和華 わが

下水道はわたしたちと深い関係があります。ですが、わたしは下水道についてほとんど知りませんでした。知っているのは、きたない水が通るところ。ということくらいしかありませんでした。なので、きょうみをもつてかくことにしました。

まず、わたしの住んでいるところの下水道についてしやうがいします。わたしの住んで

いるところは、雨水と汚水が別に流れている分流式です。雨水は雨水ますを通って川に流れます。一方で汚水は、下水道管を通って下水しよ理場に行きます。

つづいては、下水道の役割について説明します。

一つ目の役割は、川や海をきれいにすることです。下水がそのまま川や海に放流されてしまつと、川や海がよごれてしまいます。どうしてよごれてはいけないのかを説明します。

魚などの生き物がごみを食べてしまうと、それをわたしたちが食べるからです。

わたしたちは、食べる事を通じて生き物とつながっているのです。このため、川や海がきれいになるとすべての生き物が住みやすくなります。工場や家から出た水をそのまま流していたのが原因で、病気になった人がいると知り、あらためて、下水道に感し、しようと思いました。

二つ目の役割は、洪水をふせぐことです。

最近では台風や大雨のニュースをよく見かけます。都会では、田畑が少なく地面がコンクリートでおおわれています。そのため、大雨になつた時、水がしみこみにくく洪水が起きてしまいます。ですが、雨水ますに流れることで洪水をふせぐことができます。さらに、雨水をタンクのような物にためて、トイレの水やそうじなどに利用されていると聞いておどろきました。

そして、下水処理場では、たくさんのか

ていを通りていないによごれた水がしよ理
れてきれいな水になります。ちんでん池とい
うところがろつあり、すななどの汚れをろ回
もしずませるところがあつて、ていねいだ
思いました。おどろいたところがもう一つあ
ります。それは、び生物の小さな生き物も活
役しているところです。び生物が汚れを食べ
て、汚れを分かいてくれます。わたしは、
前に社会で見学をした浄水場のつくりとに
いるなあと思いました。

下水しよ理場があるからといつてたよら
わたしたちでできる事はするのが大切です。
例えば、お皿がよごれていたら、紙でふい
てからあらう、ごんぱんをそのまま流さない、
などです。学んだ事を生かして、実行するよ
うにしていきたいと思います。